

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和4年3月4日
- (2) サービス開始日 : 令和4年4月4日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目標 (目標年度)	実績値		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
家庭用Wi-Fiの設置数	575箇所 (令和4年度)	730箇所	775箇所	806箇所

(参考) (累計)

提供可能回線数	利用回線数		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,540回線	750回線	796回線	828回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

- ①現地相談窓口の開設
令和4年3月 現地に相談窓口を開設し住民からの相談に対応
(周知内容)
 - ・Wi-fi メリット訴求、サービス内容、申込み方法、料金の説明
 - ②町内向け文書配布（町ホームページ掲載）
令和4年6月 町内全戸へ案内文書の配布
 - ③広報誌及び町ホームページ掲載
令和3年8月号 整備事業について掲載
令和4年10月号 サービス提供について掲載
 - ④新聞折り込み
令和4年3月22日、4月4日、4月18日 木江大崎ビル（大串、中野、原田）約800部×3回の新聞折込による地区等の住民向け周知を実施した。
(周知内容)
 - ・Wi-fi メリット訴求、サービス内容、申込み方法、料金の説明
 - ⑤販売促進施策の実施
令和4年3月以降、コラボ事業者各社によるテレマーケティングを実施
令和4年3月以降、販売代理店による訪問販売
(周知内容)
 - ・Wi-fi メリット訴求、サービス内容、申込み方法、料金の説明
- ①～③ 自治体実施
④～⑤ NTT西日本実施

4. 評価

○家庭用Wi-Fi

サービス開始前に該当エリアへのチラシの配布、広報誌への掲載、住民向け説明会を実施した。計画策定時に設定した目標値に対して計画達成率140.2%であった。

▼Wi-Fiの実績値については、光回線開通件数にアンケート結果による光回線利用者数のうちWi-Fiを利用している率を乗じた以下の数式により算出している。

家庭用Wi-Fiの実績値＝(※1)×(※2)

＝ 750回線 × 97.3% ＝ 730箇所（令和4年度）

＝ 796回線 × 97.3% ＝ 775箇所（令和5年度）

＝ 828回線 × 97.3% ＝ 806箇所（令和6年度）

※1 フレッツ光サービス及びコラボ光サービス加入数

※2 Wi-Fi利用率

○利用回線数

令和6年度3月末時点で、利用回線数は提供可能回線数に対し、進捗率53.8%となっており、順調に推移しているため今後も取組を継続して対応していく。

5. 課題への対応策

○家庭用Wi-Fi

今後も適切な広報活動及びインターネットサービス（光回線）の販売活動を継続することで、住民一人一人へのアプローチ・申込機会を増やし、家庭用Wi-Fiの拡大を図る。

○利用回線数

家庭用Wi-Fiの拡大とともに、利用回線数の拡大にも配慮しながら事業を継続していく。

今後も下記の施策を以て、自社の小売部門や代理店における「フレッツ光」の販売の他、各コラボ事業者において「コラボ光」の販売等を積極的に行い利用回線の増加に努める。

令和6年11月1日～令和7年9月30日 にフレッツ光をお申込みされた方への割引サービス

「光はじめ割ネクスト」による光販売促進の実施。

(<https://flets-w.com/limited/hajimenext/>)

なお、提供可能回線数の利用促進は上記の施策で向上に努める。